

Sun Fire Enterprise Server Family

“ネットワークこそがコンピュータである”という思想が貫かれたエンタープライズ・サーバは、マルチスレッディングの進化とともに今やメインフレームを凌駕する。

Sun Fire Enterprise Server Family 概要

投資保護、可用性、冗長性、スケーラビリティ・・・すべてを手中に。

■ 高可用性

Sun Fireエンタープライズ・サーバ・ファミリは、ハードウェアの完全冗長化、動的物理分割機能、Hot CPUアップグレードなどのメインフレーム・クラスの可用性機能を備え、アプリケーション・サービスの連続稼働を確保しているだけでなく、オンライン・アップグレード、コンカレント・メンテナンス、Sun Clusterといった可用性向上機能もサポートしています。

■ パフォーマンス

Sun Fireエンタープライズ・サーバ・ファミリの強力なシステム・パフォーマンスの秘密は、バランスのとれたシステム・アーキテクチャにあります。高速プロセッサ、優れたシステム・インターコネクト性能、抜群のI/Oスループット、リニアなスケーラビリティ、そして余裕あるメモリ容量を確保したSunのシステムは、アプリケーション性能を最大限に引き出すことができます。この伝統はSun Fireサーバ・ファミリにも受け継がれ、データセンターやHPC環境に必要とされる性能に確実に応えます。

■ リソース管理

Sun Fireエンタープライズ・サーバ・ファミリは、柔軟なリソース管理ツールを通じてサービス・コストを引き下げ、計算リソースの利用効率を向上させます。動的物理分割機能は、障害時でも完全独立を保つ複数のパーティションを1台のSun Fireサーバ内に設け、

複数のミッションクリティカルなアプリケーションを稼働させるもので、リソース・ニーズの変化に応じて柔軟にパーティションを変更することができます。単一ドメイン内のリソースを管理するSolaris Resource Managerソフトウェアは、常に安定したサービス水準を提供するとともに、ハードウェアの利用効率を最大限に高めてTCOを削減します。本質的に信頼性の高いSun Fireサーバにこれらの機能を組み合わせることで、リソース管理とサーバ統合に最適なプラットフォームが実現します。

■ 投資保護

Sun Fireエンタープライズ・サーバ・ファミリを利用することによって、お客様は情報投資を最大限に活かし、システムの陳腐化を最小限に抑止することができます。Sunは、お客様と開発者の方々に対して本質的な投資保護を提案しているプラットフォーム・ベンダーです。Sunのシステムはすべて共通のアーキテクチャSPARCと共通のSolarisオペレーティングシステムをベースとし、1CPUから数百CPUに至る新旧世代のシステムを通じて、バイナリ互換を維持しています。Sun Fireエンタープライズ・サーバ・ファミリは、安定性の高いSolarisオペレーティングシステムを採用しており、共通のモジュール・コンポーネントについても広範囲なバイナリ互換性が確保されているため、過去の投資が無駄になることはありません。また、Sunではお客様がSolarisオペレーティングシステム

を容易に導入できるよう支援しています。Solaris Adoption Servicesは、評価、アプリケーションの適合性、導入、活用をサポートする4つのスケーラブルなサービスから構成されています。このほかSun UAP、Capacity on Demandなど各種のサービスによって、Sun Enterprise™などのSunサーバのみならず他社システムから、最新のSun Fireサーバに、要求にあわせて移行できるよう支援します。

■ システム管理

Sun Fireエンタープライズ・サーバ・ファミリは、Sun Management CenterとSun Remote Servicesを通じてシステム管理コストの削減を支援します。無人のデータセンター環境では、Sun Management Centerが提供する高度な管理機能が不可欠です。Sun Management Centerでは、使いやすいJavaインタフェースやWebブラウザ、コマンドライン・インタフェースなどを使って、数千台にもおよびるSunのシステムをどのプラットフォームからでもバーチャル管理することができます。Sun Management Centerは有力な各種サードパーティ製品と統合されているため、異機種が混在する全社規模の環境にも対応可能です。Sunの各種Sun Remote Servicesと併用すれば、24時間・年中無休の監視体制を敷き、経験豊富なSun Management Centerのサービス要員と協力して、さまざまな問題をすばやく解決することができます。

Sun Fire Enterprise Server Family ラインナップ

Sun Fire E2900

- 最大12個のUltraSPARC IVプロセッサ
- 最大24実行スロット
- 最大96GBメモリ



12CPU

Sun Fire E4900

- 最大12個のUltraSPARC IVプロセッサ
- 最大24実行スロット
- 最大96GBメモリ



Sun Fire E6900

- 最大24個のUltraSPARC IVプロセッサ
- 最大48実行スロット
- 最大192GBメモリ

24CPU



Sun Fire E20K

- 最大36個のUltraSPARC IVプロセッサ
- 最大72実行スロット
- 最大288GBメモリ

36CPU



Sun Fire E25K

- 最大72個のUltraSPARC IVプロセッサ
- 最大144実行スロット
- 最大576GBメモリ

72CPU

スループット・コンピューティング

ネットワーク・コンピューティングのコストと複雑さを大きく軽減するSunのマイクロプロセッサ戦略

ネットワーク・サービスの需要は高まる一方ですが、これに応える側のIT予算とリソースには制約があり、このままではいずれ対応しきれなくなります。そこでSunは革命的な対策を考え出しました。「スループット・コンピューティング」と呼ばれるこの戦略は、スループット(実行処理の総量)を最大限に高めるよう設計された新しいUltraSPARCプロセッサを投入し、ネットワーク・コンピューティングのコストと複雑さの大幅な軽減を目指すものです。新プロセッサには同時に数十ものスレッド処理を実行できるチップ・マルチスレッディング(CMT)技術を採用し、データ処理を格段に高速化する予定です。

HIGHLIGHTS

新しいマルチスレッドUltraSPARCプロセッサによりスループットは最大30倍に
スループットの向上により、同じワークロードの処理に必要なシステム台数が減少
設置スペース、消費電力、保守ニーズを大きく削減し、TCOを削減
管理すべきシステムの数が減るので、信頼性と可用性が向上
余剰リソースは新サービスの充実に活用

Sunは、2年以内に現行ブレード・アプリケーションのスループットを15倍に高めるブレード・チップを投入し、コスト・パフォーマンスを飛躍的に改善する予定です。さらに、2005年以降にはスループットを30倍に高めたシステムも開発します。その結果、現在4ウェイ・サーバ32台を要しているタスクは1つのブレード・シェルフで処理できるようになり、占有ラック・スペースは160Uから8Uに、電力消費は38kWから3kW以下に減少するなど、IT業務に大きなメリットがもたらされます。

システム台数が少ないほど管理は容易になり、TCOも減少します。しかもリソースが解放されるので、IT予算を増やさずに新しいネットワーク・サービスを展開することができます。革命的とうたったのは決して誇張ではないのです。

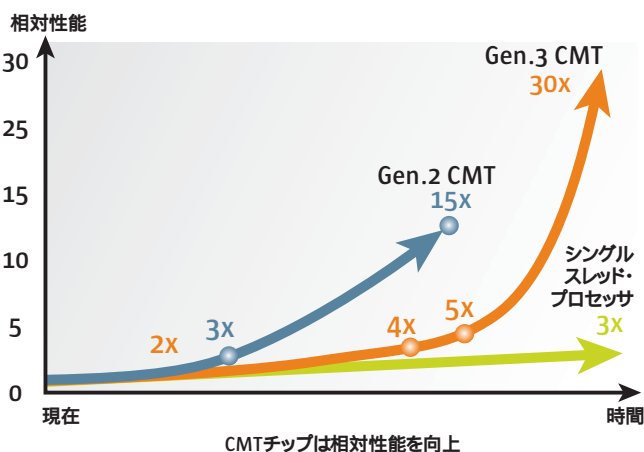
スループット・コンピューティングは、CMTプロセッサだけでなく、スループットに影響するシステム・アーキテクチャのすべてのコンポーネントを含む概念です。ネットワーク・コンピューティングのあらゆる領域で長い経験をもつSunは、次のような理由から、CMTによる革新を起こすことができる唯一の企業であると自負しています。

SunのマルチスレッドSMPシステムはすでに、膨大なスレッドを伴うネットワーク・コンピューティング環境に対応しており、現行のソフトウェアをリコンパイルや再作成することなくCMTプロセッサ・ベースのシステムに移行することができます。

SunのUltraSPARCプロセッサは、64bitメモリ・アドレッシングにより、32bitの競合製品にありがちなボトルネックを解消しています。スループット・コンピューティングを実現できるのは、UltraSPARCプロセッサのような64bitアーキテクチャだけです。

複数のスレッドを処理およびスケジューリングできるように設計されているSunのSolarisオペレーティングシステム(Solaris OS)は、今日の商用オペレーティングシステム市場で最高のスレッディング・モデルです。

Sunのプロセッサ戦略では、CMTはアドオンではなく統合済みです。シングルスレッドのパフォーマンス用に最適化されている既存のプロセッサ設計にCMTテクノロジーを追加しても、ある程度の効果しか得られません。

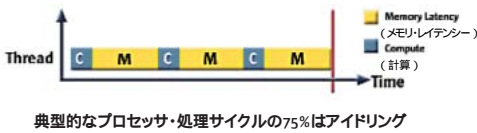
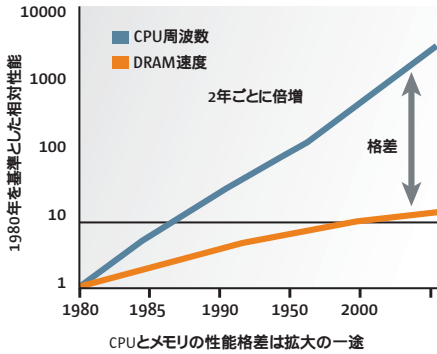


Sunはマルチスレッド・プロセッサ設計だけでなく、メモリ・インターコネクットのレイテンシーを削減し帯域幅を増大するProximity Communication(接触通信)や、非同期回路設計などの新機能の開発も続けていきます。

これらのすべての機能は、一定時間に処理できる仕事量を増やすためのものであり、主に2つのメリットをもたらします。第一に、SunのCMTプロセッサによりリソースが解放されシステムごとの利用率が向上するため、同じ作業をより少ないシステムで行えるようになり、TCOを削減することができます。第二に、削減分のIT予算を新しいネットワーク・サービスの展開に充てて、ビジネスを長期的に優位に進めることができます。Sunは、企業がIT予算に悩むことなくビジネス戦略に集中できるようにするためのソリューションを提供します。

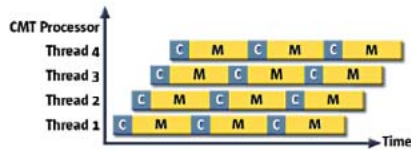
チップ・マルチスレッディング(Chip Multithreading Technology:CMT)

CPUの処理速度はムーアの法則に従って2年ごとに倍増を続けていますが、メモリの速度は6年ごとにしか倍増せず、その格差は広がる一方です。したがってプロセッサのデータ待ち時間が増え、現在ではその割合が75%にも達しています。

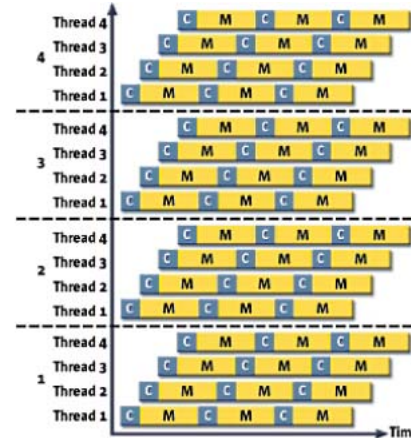


スループット・コンピューティングは、世界的にも非常に大規模な1,600人のSunのエンジニア・チームにより開発されたCMTテクノロジーを中核としています。CMTテクノロジーは、シングルスレッドの実行速度を向上するのではなく、数十のスレッドを同時に実行するように設計されています。右記の図に示すように、スレッドにメモリの待ち時間が発生すると、CMTプロセッサは他のスレッドの処理を始めることができます。

既存のシングルスレッドのマルチプロセッサを改良してクロック速度を上げる代わりに、Sunのエンジニアはより根本的な問いを投げかけました。ネットワーク・コンピューティングの負荷が本質的にマルチスレッドである以上、プロセッサもマルチスレッド設計にすべきではないだろうか、と。使用可能なトランジスタ数はすでにムーアの法則に従って十分に増えていますから、1枚のシリコンチップ上に複数のスレッド実行ユニットを搭載し、それぞれ同時にマルチスレッド処理を行うようにすればチップの稼働率は大幅に高まり、アプリケーションのスループットもけた違いに伸びるはず。しかも、既存のソフトウェアモデルを変更する必要もありません。



ひとつのスレッド実行ユニットによるCMTプロセッサ
メモリ・レイテンシー時間を利用してマルチスレッド計算



複数のスレッド実行ユニットによるCMTプロセッサ
数十のスレッドを実行してスループットを最大化
Sunのスループット・コンピューティング戦略は、ユーザに長期的な利益をもたらすほか、リソースを解放して以下のような対応も可能にします。

- ・サービス提供のコストと複雑さを軽減
- ・投資を新しいネットワークサービスの提供に集中
- ・既存サービスや新サービスの水準を向上

UltraSPARC® IV

UltraSPARC IVは、Sunが掲げる次世代プロセッサの開発戦略

UltraSPARC IVは、Sunが掲げる次世代プロセッサの開発戦略

Chip Multithreading Technology(CMT)に基づき開発された最初のプロセッサであり、1つのプロセッサ上の2つの実行スレッドが同時に処理を行うため、従来のUltraSPARC IIIプロセッサとの比較において、2倍近くのスループット性能を発揮します。Sunは、機能と性能の向上ばかりでなく、システムレベルでのシームレスな資産継承をも実現しています。UltraSPARC IIおよびUltraSPARC III上で動作している現在お使いのアプリケーション・ソフトウェアは、再コンパイルすることなしにUltraSPARC IV上へ移行することが出来ます。



HIGHLIGHTS

- CMTに基づき開発されたプロセッサ
- プロセッサあたり2つの実行スレッド
- UltraSPARC IIIとの比較において最大2倍のスループット
- Solaris OSおよびSolaris OS上で稼働するアプリケーション・ソフトウェアの完全なバイナリ互換性

製品の詳細については下記URLをご参照ください。
jp.sun.com/products/processors/

仕様	UltraSPARC® IV
クロック	1.05GHz/1.2GHz/1.35GHz
L2キャッシュ (パイプラインあたり)	64KBデータ、32KBインストラクション、2KB write、2KB prefetch
L2キャッシュ	16MB(外部)
メモリコントローラ	オンチップ
メモリ	プロセッサあたり最大16GB SDRAM
パッケージ	1368-pin LGA
トランジスタ数	66million
最大消費電力	108W@1.35V、1.2GHz
プロセス	130nm、7層銅配線

Sun Fire E2900

エンタープライズ・クラスの可用性と拡張性を
エントリー・サーバの価格帯で提供



型番	E29-4P16GB-1050	E29-4P32GB-1050	E29-8P32GB-1050	E29-8P64GB-1050	E29-12P48GB-1050	E29-12P96GB-1050
プロセッサ	Superscalar SPARC® Version 9 UltraSPARC IV 1.05GHz					
プロセッサ種別	UltraSPARC IV 1.05GHz					
プロセッサ数	4		8		12	
実行スレッド数	8~24(1プロセッサあたり)					
キャッシュ	32KB命令、64KBデータ					
(実行スレッドあたり) 2次キャッシュ	8MB					
システム・バス	9.6GB/秒 Sun Fireplane					
システム帯域幅	9.6GB/秒(実行帯域幅) 31.2GB/秒(総帯域幅)					
メモリ	232pin ECC SDRAM DIMM					
メイン・メモリ	システムあたり96、CPU / メモリ・ポートあたり132					
スロット数	16GB					
標準容量	(512MB DIMM x 32)	(1GB DIMM x 32)	(512MB DIMM x 64)	(1GB DIMM x 64)	(512MB DIMM x 96)	(1GB DIMM x 96)
最大容量	96GB					
増設単位	2GB(512MB DIMM x 4)、4GB(1GB DIMM x 4)					
システム内蔵記憶装置	ハードディスクドライブ	インタフェース	160MB/秒 Ultra3 SCSI			
		標準(最大)	73.4GB 10,000回転 Ultra3 SCSI x 2台			
	リムーバブル記憶装置	標準	8倍速DVD ROM(24倍速CD ROMで使用可)			
		オプション	20 40GB 4mm DDS 4 DAT72			
標準インタフェース	SCSI		160MB/秒 Ultra3 SCSI x 1			
	Ethernet		10/100/1000Mbps Ethernet x 2(RJ45)			
	PCI拡張スロット		PCI Revision 2.1準拠ハーフサイズ(64bit、66MHz) x 1、(64bit、33MHz) x 5			
標準システム管理機能	LOM(Lights Out Management)		非同期RS232C(RJ45) x 2、10/100Mbps Ethernet(RJ45) x 1(LOM専用)			
外部ポート・ディスク			Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3120			
主な外部記憶装置(オプション)			Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3310 SCSI, Sun StorEdge 3510 FC, Sun StorEdge 3900 Series, Sun StorEdge 6120, Sun StorEdge 6900 Series, Sun StorEdge 9900 Series			
ストレージ			Sun StorEdge SDLT600, Sun StorEdge L8, Sun StorEdge L25/L100, Sun StorEdge L180, Sun StorEdge L500, Sun StorEdge L700, Sun StorEdge L8500			
テープ						
電源	定格電圧		200~240V			
	定格周波数		50~60Hz			
	定格電流		9A@200V			
	入力電流		18A@200V			
	消費電力*		3,600VA 3,420W			
	台数		標準で4台装備(2N構成。それぞれ独立した電源コードを使用)			
	発熱量		11,700BTU/時 2,940kcal/時			
	省エネ法に基づくエネルギー消費効率**		区分:F 0.090W/MTOPS			
寸法(突起物を含まず)と重量	幅 / 奥行 / 高さ / 重量		44.5cm / 54.5cm(ケーブルアームを除く) / 52.7cm(12U) / 107kg(最大)			
オペレーティングシステム			Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 4/04, Solaris 8 OS 2/04以降(Solaris 9 OS 4/04(英語版)プリインストール)			
主なソフトウェア	開発環境および言語		Sun Java™ System Studio, Java			
	ネットワーク		TCP/IP, ONC™, NFS			
	システム監視		Solaris Management Console			
	システムおよびネットワーク管理		Sun Cluster, Sun OpenBoot™ファームウェア, Solaris Web Start, Solstice DiskSuite™, SunScreen™ Secure Net, VERITAS File System, VERITAS Volume Manager			
	リソース管理		Solaris Resource Manager, Solaris Bandwidth Manager			
	Sun Java Systemコンポーネント*		評価版(90日間) Sun Java Enterprise System プリロード			
リモート・サービス			Sun Remote Services Net Connect			
ラックマウント			Sun Rack 900, Sun Fireキャビネット, 72inch Sun StorEdge 拡張キャビネット, EIA 19inchラック, 2ポスト・ラック(オプション)			

型番	E29-4P16GB-1200	E29-4P32GB-1200	E29-8P32GB-1200	E29-8P64GB-1200	E29-12P48GB-1200	E29-12P96GB-1200
プロセッサ	Superscalar SPARC® Version 9 UltraSPARC IV 1.2GHz					
プロセッサ種別	UltraSPARC IV 1.2GHz					
プロセッサ数	4		8		12	
実行スレッド数	8~24(1プロセッサあたり)					
キャッシュ	32KB命令、64KBデータ					
(実行スレッドあたり) 2次キャッシュ	8MB					
システム・バス	9.6GB/秒 Sun Fireplane					
システム帯域幅	9.6GB/秒(実行帯域幅) 31.2GB/秒(総帯域幅)					
メモリ	232pin ECC SDRAM DIMM					
メイン・メモリ	システムあたり96、CPU / メモリ・ポートあたり132					
スロット数	16GB					
標準容量	(512MB DIMM x 32)	(1GB DIMM x 32)	(512MB DIMM x 64)	(1GB DIMM x 64)	(512MB DIMM x 96)	(1GB DIMM x 96)
最大容量	96GB					
増設単位	2GB(512MB DIMM x 4)、4GB(1GB DIMM x 4)					
システム内蔵記憶装置	ハードディスクドライブ	インタフェース	160MB/秒 Ultra3 SCSI			
		標準(最大)	73.4GB 10,000回転 Ultra3 SCSI x 2台			
	リムーバブル記憶装置	標準	8倍速DVD ROM(24倍速CD ROMで使用可)			
		オプション	20 40GB 4mm DDS 4 DAT72			
標準インタフェース	SCSI		160MB/秒 Ultra3 SCSI x 1			
	Ethernet		10/100/1000Mbps Ethernet x 2(RJ45)			
	PCI拡張スロット		PCI Revision 2.1準拠ハーフサイズ(64bit、66MHz) x 1、(64bit、33MHz) x 5			
標準システム管理機能	LOM(Lights Out Management)		非同期RS232C(RJ45) x 2、10/100Mbps Ethernet(RJ45) x 1(LOM専用)			
外部ポート・ディスク			Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3120			
主な外部記憶装置(オプション)			Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3310 SCSI, Sun StorEdge 3510 FC, Sun StorEdge 3900 Series, Sun StorEdge 6120, Sun StorEdge 6900 Series, Sun StorEdge 9900 Series			
ストレージ			Sun StorEdge SDLT600, Sun StorEdge L8, Sun StorEdge L25/L100, Sun StorEdge L180, Sun StorEdge L500, Sun StorEdge L700, Sun StorEdge L8500			
テープ						
電源	定格電圧		200~240V			
	定格周波数		50~60Hz			
	定格電流		9A@200V			
	入力電流		18A@200V			
	消費電力**		3,600VA 3,420W			
	台数		標準で4台装備(2N構成。それぞれ独立した電源コードを使用)			
	発熱量		11,700BTU/時 2,940kcal/時			
	省エネ法に基づくエネルギー消費効率**		区分:F 0.079W/MTOPS			
寸法(突起物を含まず)と重量	幅 / 奥行 / 高さ / 重量		44.5cm / 54.5cm(ケーブルアームを除く) / 52.7cm(12U) / 107kg(最大)			
オペレーティングシステム			Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 4/04, Solaris 8 OS 2/04以降(Solaris 9 OS 4/04(英語版)プリインストール)			
主なソフトウェア	開発環境および言語		Sun Java™ System Studio, Java			
	ネットワーク		TCP/IP, ONC™, NFS			
	システム監視		Solaris Management Console			
	システムおよびネットワーク管理		Sun Cluster, Sun OpenBoot™ファームウェア, Solaris Web Start, Solstice DiskSuite™, SunScreen™ Secure Net, VERITAS File System, VERITAS Volume Manager			
	リソース管理		Solaris Resource Manager, Solaris Bandwidth Manager			
	Sun Java Systemコンポーネント*		評価版(90日間) Sun Java Enterprise System プリロード			
リモート・サービス			Sun Remote Services Net Connect			
ラックマウント			Sun Rack 900, Sun Fireキャビネット, 72inch Sun StorEdge 拡張キャビネット, EIA 19inchラック, 2ポスト・ラック(オプション)			

製品の詳細については下記URLをご参照ください。
jp.sun.com/sunfire_e2900/

*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。
*2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
*3 インストールを要する場合があります。
Sun Upgrade Allowance Program (UAP) に関する詳細については、<http://sun.co.jp/products/hw/ibb/>をご覧ください。
本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

Sun Fire E2900

エンタープライズ・クラスの可用性と拡張性を
エントリー・サーバの価格帯で提供



型番	E29-4P16GB-1350	E29-4P32GB-1350	E29-8P32GB-1350	E29-8P64GB-1350	E29-12P48GB-1350	E29-12P96GB-1350		
プロセッサ	アーキテクチャ SuperScalar SPARC® Version 9							
	プロセッサ種別 UltraSPARC IV 1.35GHz							
	プロセッサ数		4		8		12	
	実行スレッド数 8 ~ 24(1プロセッサあたり)							
	キャッシュ		1次キャッシュ 32KB命令、64KBデータ					
			2次キャッシュ 8MB					
メモリ	システムバス 9.6GB/秒 Sun Fireplane							
	システム帯域幅 9.6GB/秒(実行帯域幅) 31.2GB/秒(総帯域幅)							
	メインメモリ 232pin ECC SDRAM DIMM							
	スロット数 システムあたり96、CPU / メモリ・ボードあたり32							
	標準容量		16GB	32GB	32GB	64GB	48GB	96GB
	最大容量		(512MB DIMM x 32) (1GB DIMM x 32) (512MB DIMM x 64) (1GB DIMM x 64) (512MB DIMM x 96) (1GB DIMM x 96)					
システム内蔵 記憶装置	増設単位 96GB							
	ハードディスクドライブ インタフェース 2GB(512MB DIMM x 4)、4GB(1GB DIMM x 4)							
	標準(最大) 160MB/秒 Ultra3 SCSI							
	リム(バル)記憶装置 標準 73.4GB 10,000回転 Ultra3 SCSI x 2台							
	オプション 8倍速DVD ROM(24倍速CD ROMで使用可)							
	標準インタフェース 20 40GB 4mm DDS 4 DAT72							
標準システム管理機能 外部ポート・ディスク 主な外部記憶装置(オプション)	SCSI 160MB/秒 Ultra3 SCSI x 1							
	Ethernet 10/100/1000Mbps Ethernet x 2 RJ45							
	PCI拡張スロット PCI Revision 2.1準拠(8x 64bit、66MHz) x 1、(64bit、33MHz) x 5							
	標準システム管理機能 LOM(Lights Out Management) 非同期RS232C、RJ45 x 2、10/100Mbps Ethernet(RJ45) x 1(LOM専用)							
	外部ポート・ディスク Sun StorEdge S1、Sun StorEdge 3120							
	主な外部記憶装置(オプション) Sun StorEdge S1、Sun StorEdge 3310 SCSI、Sun StorEdge 3510 FC、Sun StorEdge 3900 Series、Sun StorEdge 6120、Sun StorEdge 6900 Series、Sun StorEdge 9900 Series							
電源	テープ Sun StorEdge SDLT600、Sun StorEdge L8、Sun StorEdge L25/L100、Sun StorEdge L180、Sun StorEdge L500、Sun StorEdge L700、Sun StorEdge L8500							
	定格電圧 200 ~ 240V							
	定格周波数 50 ~ 60Hz							
	定格電流 9A@200V							
	入力電流 18A@200V							
	消費電力*1 3,600VA 3,420W							
省エネ法に基づくエネルギー消費効率**	台数 標準で4台装備(2N構成。それぞれ独立した電源コートを使用する)							
	発熱量 11,700BTU/時 2,940Kcal/時							
	寸法(突起物を含まず)と重量 幅 / 奥行 / 高さ / 重量 44.5cm / 54.5cm(ケーブルアームを除く) / 52.7cm(12U) / 107kg(最大)							
	オペレーティングシステム Solaris 10 OS 3/05、Solaris 9 OS 4/04、Solaris 8 OS 2/04以降(Solaris 10 OS 3/05プリインストール)							
	主なソフトウェア 開発環境および言語 Sun Java™ System Studio、Java							
	ネットワーク TCP/IP、ONC、NFS							
リモート・サービス ラックマウント	システム監視 Solaris Management Console							
	システムおよびネットワーク管理 Sun Cluster、Sun OpenBoot™ファームウェア、Solaris Web Start、Solstice DiskSuite™、SunScreen Secure Net、VERITAS File System、VERITAS Volume Manager							
	リソース管理 Solaris Resource Manager、Solaris Bandwidth Manager							
	Sun Java Systemコンポーネント*3 評価版(90日間) Sun Java Enterprise Systemダウンロード							
	リモート・サービス Sun Remote Services Net Connect							
	ラックマウント Sun Rack 900、Sun Fireキャビネット、72inch Sun StorEdge 拡張キャビネット、EIA 19inchラック、2ポストラック(オプション)							

*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。
 *2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論値で除したものです。
 *3 インストールを要する場合があります。
 Sun Upgrade Allowance Program(UAP)に関する詳細については、<http://sun.co.jp/products/hw/ibb/>をご覧ください。
 本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

製品の詳細については下記URLをご参照ください。
jp.sun.com/sunfire_e2900/

Sun Fire E4900

高いパフォーマンスと、優れた可用性を兼ね備えたデータセンター向けサーバ



		Sun Fire E4900		
プロセッサ	アーキテクチャ	Superscalar SPARC® Version 9		
	プロセッサ種別	UltraSPARC IV 1.05GHz	UltraSPARC IV 1.2GHz	UltraSPARC IV 1.35GHz
システム	プロセッサ数	4 ~ 12		
	実行スレッド数	8 ~ 24 (1プロセッサあたり)		
	キャッシュ (実行スレッドあたり) 2次キャッシュ	32KB命令、64KBデータ		
	システム・インターコネクト	Sun Fireplane インターコネクト 9.6GB/秒 (実効帯域幅)、33.6GB/秒 (総帯域幅)		
	CPU / メモリ・ボード (最大)	3枚		
	搭載CPU数 (ボードあたり)	4		
	搭載メモリ容量 (ボードあたり)	32GB DIMM x 32)		
	メモリ容量 (システム最大)	96GB		
	I/O	PCIスロット x 16 (66MHz x 4, 33MHz x 12)		
	システム・コントローラ (SC) 外部ブート・ディスク (オプション)	Sun StorEdge D240メディアトレイ (ハードディスク、テープ、DVD ROMなどの装置を4台収容できるトレイ)、Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3120		
可用性	ハードウェアの完全冗長化、動的物理分割機能、動的再構成、自動診断 / 修復、プロアクティブ自己診断、オンライン・アップグレード、コンカレント・メンテナンス、エンド・ツー・エンドのECC保護、ネットワーク接続とストレージ接続の冗長化、オペレーティングシステム・カーネルの堅牢化、I/Oドライバの堅牢化、CPUオフライン、メモリ・ページ・リタイアメント、クラスタ・サポート、Sun Remote Services Net Connect			
オペレーティングシステム	Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 4/04, Solaris 8 OS 2/04以降			
主なソフトウェア	開発環境および言語	Sun Java System Studio, Java		
	ネットワーク	TCP/IP, NFS, SunLink® OSI		
	システム監視	Sun Management Center		
	システムおよびネットワーク管理	Solaris Web Start, Solstice AdminSuite®, Solstice Domain Manager®, Solstice Enterprise Manager®, Solstice Backup®, VERITAS File System, VERITAS Volume Manager, Sun Cluster, Sun HPC ClusterTools™		
主な外部記憶装置 (オプション)	リソース管理	動的物理分割機能, Solaris Resource Manager, Solaris Bandwidth Manager		
	ストレージ	Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3310 SCSI, Sun StorEdge 3510 FC, Sun StorEdge 3900 Series, Sun StorEdge 6120, Sun StorEdge 6900 Series, Sun StorEdge 9900 Series		
	テープ	Sun StorEdge L8, Sun StorEdge L25/L100, Sun StorEdge L180, Sun StorEdge L500, Sun StorEdge L700, Sun StorEdge L8500		
電源	定格電圧	200 ~ 240V		
	定格周波数	50 ~ 60Hz		
	定格電流	12A@200V		
	入力電流	24A@200V		
	消費電力*	4,800VA 4,560W		
	台数	3台 (ケース4.6m)		
	発熱量	15,560BTU/時 3,921Kcal/時		
省エネ法に基づくエネルギー消費効率**	区分:C 0.11W/MTOPS	区分:C 0.096W/MTOPS	区分:C 0.085W/MTOPS	
寸法 (突起物含まず) 重量 / 奥行 / 高さ / 重量	48.1cm / 86.9cm / 82.3cm (デスクサイズ), 44.6cm / 72.4cm / 76.2cm (ラックマウント) / 131.1kg (最大)			
筐体	デスクサイズ型 ローラー付き			
ラックマウント型	標準の19inchラックに適合 Sun Fireキャビネット用のマウント・レール付き			

製品の詳細については下記URLをご参照ください。
jp.sun.com/sunfire_e4900/

*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。
 *2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
 本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

Sun Fire E6900

ミッションクリティカルなアプリケーションのための、高可用性ミッドフレーム・サーバ



		Sun Fire E6900		
プロセッサ	アーキテクチャ	Superscalar SPARC® Version 9		
	プロセッサ種別	UltraSPARC IV 1.05GHz	UltraSPARC IV 1.2GHz	UltraSPARC IV 1.35GHz
システム	プロセッサ数	4 ~ 24		
	実行スレッド数	8 ~ 48 (1プロセッサあたり)		
	キャッシュ (実行スレッドあたり) 2次キャッシュ	32KB命令、64KBデータ		
	システム・インターコネクト	Sun Fireplane®インターコネクト 9.6GB/秒 (実効帯域幅)、67.2GB/秒 (総帯域幅)		
	CPU / メモリ・ボード (最大)	6枚		
	搭載CPU数 (ボードあたり)	4		
	搭載メモリ容量 (ボードあたり)	32GB DIMM x 32)		
	メモリ容量 (システム最大)	192GB		
	I/O	PCIスロット x 32 (66MHz x 8, 33MHz x 24)		
	システム・コントローラ (SC) 外部ブート・ディスク (オプション)	Sun StorEdge D240メディアトレイ (ハードディスク、テープ、DVD ROMなどの装置を4台収容できるトレイ)、Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3120		
可用性	ハードウェアの完全冗長化、動的物理分割機能、動的再構成、自動診断 / 修復、プロアクティブ自己診断、オンライン・アップグレード、コンカレント・メンテナンス、エンド・ツー・エンドのECC保護、ネットワーク接続とストレージ接続の冗長化、オペレーティングシステム・カーネルの堅牢化、I/Oドライバの堅牢化、CPUオフライン、メモリ・ページ・リタイアメント、クラスタ・サポート、Sun Remote Services Net Connect			
オペレーティングシステム	Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 4/04, Solaris 8 OS 2/04以降			
主なソフトウェア	開発環境および言語	Sun Java System Studio, Java		
	ネットワーク	TCP/IP, NFS, SunLink® OSI		
	システム監視	Sun Management Center		
	システムおよびネットワーク管理	Solaris Web Start, Solstice Suite®, Solstice Domain Manager®, Solstice Enterprise Manager®, Solstice DiskSuite®, Solstice Backup®, VERITAS File System, VERITAS Volume Manager, Sun Cluster, Sun HPC ClusterTools™		
主な外部記憶装置 (オプション)	リソース管理	動的物理分割機能, Solaris Resource Manager, Solaris Bandwidth Manager		
	ストレージ	Sun StorEdge S1, Sun StorEdge 3310 SCSI, Sun StorEdge 3510 FC, Sun StorEdge 3900 Series, Sun StorEdge 6120, Sun StorEdge 6900 Series, Sun StorEdge 9900 Series		
	テープ	Sun StorEdge L8, Sun StorEdge L25/L100, Sun StorEdge L180, Sun StorEdge L500, Sun StorEdge L700, Sun StorEdge L8500		
電源	定格電圧	200 ~ 240V		
	定格周波数	50 ~ 60Hz		
	定格電流	24A@200V		
	入力電流	48A@200V		
	消費電力*	9,600VA 9,120W		
	台数	4台		
	発熱量	31,120BTU/時 7,842Kcal/時		
省エネ法に基づくエネルギー消費効率**	区分:B 0.13W/MTOPS	区分:B 0.12W/MTOPS	区分:B 0.10W/MTOPS	
寸法 (突起物含まず) 重量 / 奥行 / 高さ / 重量	61.0cm / 134.6cm / 190.5cm / 544.3kg (最大)			
筐体	ラックマウント型 Sun Fire E6900専用キャビネット付き			

製品の詳細については下記URLをご参照ください。
jp.sun.com/sunfire_e6900/

*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。
 *2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
 本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

Sun Fire E20K

頑強な可用性と
高いスループット性能を備えた、
データセンターのためのサーバ



		Sun Fire E20K		
プロセッサ	アーキテクチャ	Superscalar SPARC® Version 9		
	プロセッサ種別	UltraSPARC IV 1.05GHz	UltraSPARC IV 1.26GHz	UltraSPARC IV 1.35GHz
	プロセッサ数	4 ~ 36		
システム	実行スレッド数	8 ~ 72 (1プロセッサあたりJ2)		
	キャッシュ (実行スレッドあたり)	32KB命令、64KBデータ		
	システム・インターコネクト	150MHz Sun Fireplane冗長構成(データ、アドレス、レスポンス)クロスバー・インターコネクト		
I/O	CPU / メモリ・ボード (最大)	9枚		
	搭載CPU数 (ボードあたり)	4		
	搭載メモリ容量 (ボードあたり)	32GB (DIMM x 32)		
	メモリ容量 (ボードあたり)	288GB		
I/O	ホットスワップ対応PCI+	最大36スロット (66MHz x 27スロット、33MHz x 9スロット)		
	主なPCIカード	主なPCIカードについては「Sun Fire Enterprise Server Family Option」のページをご参照ください		
パフォーマンス	システム・コントローラ (SC)	冗長システム・コントローラ x 2 システム・コントローラの自動システム・フェイルオーバー/250クロックおよび管理機能の自動フェイルオーバーによりユーザへのサービス中断を回避		
	システム帯域幅 (最大)	86.4GB/秒 (総帯域幅) / 57.6GB/秒 (ピーク帯域幅) / 12.6GB/秒 (実効帯域幅)		
可用性	I/O帯域幅 (最大)	12.6GB/秒 (実効帯域幅)		
	ハードウェアの完全冗長化、動的物理分割機能、動的再構成、自動診断 / 修復、プロアクティブ自己診断、オンライン・アップグレード、コンカレント・メンテナンス、エンド・ツー・エンドのECC保護、ネットワーク接続とストレージ接続の冗長化、オペレーティングシステム・カーネルの堅牢化、I/Oドライバの堅牢化、CPUオフライン、メモリ・ページ・リタイアメント、クラスタサポート、Sun Remote Services Net Connect	キャパシティ変更や修理の際に、OSを再起動することなくシステム・リソース (CPU、メモリ、I/Oポートなど) をオンラインのままリアルタイムで再配分する機能		
RAS機能	DR (Dynamic Reconfiguration)	リソースのダイナミックなパーティショニングにより安全性と障害隔離性を確保TCP/IP、NFS、SunLink™ OS!		
	DSX (Dynamic System Domains)	ドメイン数 (最大)		
セキュリティ	ドメイン管理	システム・コントローラとDynamic System Domains間の専用ネットワーク接続は、セキュリティの観点からSun Fireplaneインターコネクト内に物理的に組み込み		
	管理上の役割	セキュリティ向上のため役割と責任を分担し、役割ごとにアクセスを制御。プラットフォーム・オペレータには独自のIDを設定		
オペレーティングシステム	開発環境および言語	Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 4/04, Solaris 8 OS 2/04以降		
ソフトウェア	ネットワーク	Sun Java System Studio, Java TCP/IP, NFS, SunLink™ OS!		
	システム監視	Sun™ Management Center 3.5 Version 4, System Management Services(SMS)1.4.1以降		
	システムおよびネットワーク管理	Solstice Site Manager™, Solstice Domain Manager™, Solstice Backup™, Sun StorEdge™ Volume Manager, VERITAS Volume Manager 3.1, VERITAS File System 3.4, Sun Cluster 3.0		
リホスティング	リホスティング	Sun Mainframe Transaction Processing, Sun Mainframe Batch Manager, Sun Mainframe Transaction Processing and Batch Manager, Sun 3270 Pathway		
	リソース管理	第5世代Dynamic System Domains, Solaris Resource Manager, Solaris Bandwidth Manager		
主なサポート・ストレージ		Sun StorEdge D240, Sun StorEdge 3310, Sun StorEdge 3510, Sun StorEdge 3900 Series, Sun StorEdge 6900 Series, Sun StorEdge 9900 Series		
電源 / ファン		Sun StorEdge L500, Sun StorEdge L180, Sun StorEdge L700, Sun StorEdge L8500		
電源	完全冗長化された電源 / 冷却装置を標準装備			
	定格電圧	200 ~ 240V		
	定格周波数	50 ~ 60Hz		
	定格電流	24A@200V		
	入力電流	72A@200V		
	消費電力*	14,400VA 14,256W		
	台数	12台		
発熱量	48,644BTU/時 12,258Kcal/時			
省エネに基づくエネルギー消費効率**	区分:A 0.17W/MTOPS	区分:A 0.15W/MTOPS	区分:A 0.13W/MTOPS	
寸法 (突起物含まず) x 重量 幅 / 奥行 / 高さ / 重量	84.6cm / 163.8cm / 191.8cm / 996.1kg (最大)			

製品の詳細については下記URLをご参照ください。
jp.sun.com/sunfire_e20k/

*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。
*2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合論理性能で除したものです。本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

Sun Fire E25K

頑強な可用性と
高いスループット性能を備えた、
データセンターのためのサーバ



		Sun Fire E25K		
プロセッサ	アーキテクチャ	Superscalar SPARC® Version 9		
	プロセッサ種別	UltraSPARC IV 1.05GHz	UltraSPARC IV 1.26GHz	UltraSPARC IV 1.35GHz
	プロセッサ数	4 ~ 72		
システム	実行スレッド数	8 ~ 144 (1プロセッサあたりJ2)		
	キャッシュ (実行スレッドあたり)	32KB命令、64KBデータ		
	システム・インターコネクト	150MHz Sun Fireplane冗長構成 (18 x 18データ、アドレス、レスポンス)クロスバー・インターコネクト		
I/O	CPU / メモリ・ボード (最大)	18枚		
	搭載CPU数 (ボードあたり)	4		
	搭載メモリ容量 (ボードあたり)	32GB (DIMM x 32)		
	メモリ容量 (ボードあたり)	576GB		
I/O	PCI 18チャネル、ホットプラグ対応、最大72スロット (66MHz x 54スロット、33MHz x 18スロット)			
	主なPCIカード	主なPCIカードについては「Sun Fire Enterprise Server Family Option」のページをご参照ください		
パフォーマンス	システム・コントローラ (SC)	冗長システム・コントローラ x 2 システム・コントローラの自動システム・フェイルオーバー/250クロックおよび管理機能の自動フェイルオーバーによりユーザへのサービス中断を回避		
	システム帯域幅 (最大)	172.8GB/秒 (総帯域幅) / 115.2GB/秒 (ピーク帯域幅) / 25.2GB/秒 (実効帯域幅)		
可用性	I/O帯域幅 (最大)	25.2GB/秒 (実効帯域幅)		
	ハードウェアの完全冗長化、動的物理分割機能、動的再構成、自動診断 / 修復、プロアクティブ自己診断、オンライン・アップグレード、コンカレント・メンテナンス、エンド・ツー・エンドのECC保護、ネットワーク接続とストレージ接続の冗長化、オペレーティングシステム・カーネルの堅牢化、I/Oドライバの堅牢化、CPUオフライン、メモリ・ページ・リタイアメント、クラスタサポート、Sun Remote Services Net Connect	キャパシティ変更や修理の際に、OSを再起動することなくシステム・リソース (CPU、メモリ、I/Oポートなど) をオンラインのままリアルタイムで再配分する機能		
RAS機能	DR (Dynamic Reconfiguration)	リソースのダイナミックなパーティショニングにより安全性と障害隔離性を確保TCP/IP、NFS、SunLink™ OS!		
	DSX (Dynamic System Domains)	ドメイン数 (最大)		
セキュリティ	ドメイン管理	システム・コントローラとDynamic System Domains間の専用ネットワーク接続は、セキュリティの観点からSun Fireplaneインターコネクト内に物理的に組み込み		
	管理上の役割	セキュリティ向上のため役割と責任を分担し、役割ごとにアクセスを制御。プラットフォーム・オペレータには独自のIDを設定		
オペレーティングシステム	開発環境および言語	Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 4/04, Solaris 8 OS 2/04以降		
ソフトウェア	ネットワーク	Sun Java System Studio, Java TCP/IP, NFS, SunLink™ OS!		
	システム監視	Sun™ Management Center 3.5 Version 4, System Management Services(SMS)1.4.1以降		
	システムおよびネットワーク管理	Solstice Site Manager™, Solstice Domain Manager™, Solstice Backup™, Sun StorEdge™ Volume Manager, VERITAS Volume Manager 3.1, VERITAS File System 3.4, Sun Cluster 3.0		
リホスティング	リホスティング	Sun Mainframe Transaction Processing, Sun Mainframe Batch Manager, Sun Mainframe Transaction Processing and Batch Manager, Sun 3270 Pathway		
	リソース管理	第5世代Dynamic System Domains, Solaris Resource Manager, Solaris Bandwidth Manager		
主なサポート・ストレージ		Sun StorEdge S1, Sun StorEdge D240, Sun StorEdge 3310, Sun StorEdge 3510, Sun StorEdge 3900 Series, Sun StorEdge 6900 Series, Sun StorEdge 9900 Series		
電源 / ファン		Sun StorEdge L500, Sun StorEdge L180, Sun StorEdge L700, Sun StorEdge L8500		
電源	完全冗長化された電源 / 冷却装置を標準装備			
	定格電圧	200 ~ 240V		
	定格周波数	50 ~ 60Hz		
	定格電流	24A@200V		
	入力電流	120A@200V		
	消費電力*	24,000VA 23,760W		
	台数	12台		
発熱量	81,073BTU/時 20,430Kcal/時			
省エネに基づくエネルギー消費効率**	区分:A 0.22W/MTOPS	区分:A 0.19W/MTOPS	区分:A 0.17W/MTOPS	
寸法 (突起物含まず) x 重量 幅 / 奥行 / 高さ / 重量	84.6cm / 163.8cm / 191.8cm / 1,142.6kg			

製品の詳細については下記URLをご参照ください。
jp.sun.com/sunfire_e25k/

*1 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。
*2 エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合論理性能で除したものです。本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。

Sun Fire Enterprise Servers Family Option

種別	型番	品名	Sun Fire E2900	Sun Fire E4900	Sun Fire E6900	Sun Fire E20K	Sun Fire E25K	
ベースパッケージ	E4900-BASE	筐体、システム・コントローラ×2、電源モジュール×3、ファントレイ×3						
	E6900-BASE	筐体(Sun Fireキャビネット)、システム・コントローラ×2、電源モジュール×6、ファントレイ×6、RTU×2、RTS×4						
	E20K-BASE	筐体、Sun Fireplane、システム・コントローラ×2、MPO対応 Expanderボード×9、ファントレイ×8、電源×6、電源ケーブル×12						
	E25K-BASE	筐体、Sun Fireplane、システム・コントローラ×2、MPO対応 Expanderボード×18、ファントレイ×8、電源×6、電源ケーブル×12						
サーバパッケージ	SYS4900A-4-1050	1.05GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512DIMM×32)						
		【E4900-BASE×1、S400BRD-482-1050×1、4422A×1、4051A×1、4362A×1】						
	SYS4900A-4-1200	1.2GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512DIMM×32)						
		【E4900-BASE×1、US4BRD-482-1200×1、4422A×1、4051A×1、4362A×1】						
	SYS4900A-4-1350	1.35GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512DIMM×32)						
		【E4900-BASE×1、US4BRD-482-1350×1、4422A×1、4051A×1、4362A×1】						
	SYS6900A-4-1050	1.05GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512DIMM×32)						
		【E6900-BASE×1、S400BRD-482-1050×1、4422A×1、4051A×1】						
	SYS6900A-4-1200	1.2GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512DIMM×32)						
		【E6900-BASE×1、US4BRD-482-1200×1、4422A×1、4051A×1】						
SYS6900A-4-1350	1.35GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512DIMM×32)							
	【E6900-BASE×1、US4BRD-482-1350×1、4422A×1、4051A×1】							
CPU/メモリーボード	XE29BRD-482-1050	1.05GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512MB DIMM×32)						
	XE29BRD-482-1200	1.2GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512MB DIMM×32)						
	XE29BRD-484-1050	1.05GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、32GBメモリー(1GB DIMM×32)						
	XE29BRD-484-1200	1.2GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、32GBメモリー(1GB DIMM×32)						
	XE29BRD-482-1350	1.35GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512MB DIMM×32)						
	XE29BRD-484-1350	1.35GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、32GBメモリー(1GB DIMM×32)						
	S400BRD-482-1050	1.05GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512MB DIMM×32)						
	US4BRD-482-1200	1.2GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512MB DIMM×32)						
	S400BRD-484-1050	1.05GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、32GBメモリー(1GB DIMM×32)						
	US4BRD-484-1200	1.2GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、32GBメモリー(1GB DIMM×32)						
	US4BRD-482-1350	1.35GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、16GBメモリー(512MB DIMM×32)						
	US4BRD-484-1350	1.35GHz UltraSPARC IV(16MBキャッシュ)×4、32GBメモリー(1GB DIMM×32)						
	メモリー	X7051A	2GB増設メモリー(512MB DIMM×4)					
X7056A		4GB増設メモリー(1GB DIMM×4)						
内蔵ハードディスクドライブ	X5263A	73.4GB 10000回転Ultra3 SCSI ディスクドライブ(1inch厚) / O/A - プレート付き						
	電源ケーブル	X330A	米国/日本版、電源コンソートへの直接接続用、220V/15A/2.5m/NEMA 6-15P					
		X319A	電源ケーブル、Sun Fireキャビネット用					
		X3800A	電源ケーブル、米国/日本版(NEMA L6-30Pプラグ)					
		X3858A	電源ケーブル、米国/日本版(NEMA L6-30Pプラグ)					
		X3806A	Watertight電源ケーブル、米国/日本版(NEMA L6-30Pプラグ)					
		X3807A	Watertight 8電源ケーブル、米国/日本版(NEMA L6-30Pプラグ)					
		X321L	電源ケーブル 200-240V・4本1組 Sun Fire V1280/E2900用					
		X336L	電源ケーブル 200-240V電源ケーブル×4、IEC320-C13 to NEMA L6-20、ツイストロックプラグ、Sun Fire V1280/E2900用					
	X337L	電源ケーブル 国際版(IEC 309、16A、250Vプラグ)、4本1組、Sun Fire V1280/E2900用						
X339L	Watertight 電源ケーブル国際版(IEC 309、16A、250Vプラグ)、4本1組、Sun Fire V1280/E2900用							
テープドライブ	SG-XTAPDAT72-3F68	DAT72テープドライブ(DDS4)						
外部ブートディスク	-	詳しくはSun StorEdge D240製品ページを参照						
	-	詳しくはSun StorEdge S1製品ページを参照						
	-	詳しくはSun StorEdge 3120製品ページを参照						
	-	詳しくはSun StorEdge 3120製品ページを参照						

種別	型番	品名	Sun Fire E2900	Sun Fire E4900	Sun Fire E6900	Sun Fire E20K	Sun Fire E25K	
PCI拡張カード	X1155A*1	SunHSI/Pアダプタ	2	4	4			
	X1157A	SunATM/P-155MMF PCIアダプタ	4	8	8	8	8	
Ethernet	X2156A	SunSAU/Pアダプタ	4					
	X1074A	クラスタ・インターコネクトSCI/PCIアダプタ	2	4	4	6	6	
	LW8-QFE	Sun Quad FastEthernet PCIアダプタ、Sun Fire V1280/E2900/Netra 1280用	4					
	X4150A	Sun GigaSwift Ethernet UTPアダプタ	4	8	14	6	6	
	X4151A	Sun GigaSwift Ethernet MMFアダプタ	4	8	14	6	6	
	X4444A	Sun Quad GigaSwift Ethernet UTPアダプタ	2	4	4	4	4	
	X5544A*3	Sun 10Gigabit Ethernet PCI-Xアダプタ	6	6*2	14*2	2	2	
	4455A	Sun 10Gigabit Ethernet PCI-XアダプタLow-profile、イーサネット・トランシーブ	6	6*2	14*2	2	2	
	Fibre Channel	SG-XP1C1FC-QF2	Sun StorEdge 26b PCI Single FC Networkアダプタ	6	14	30	34	70
		SG-XP1C2FC-QF2	Sun StorEdge 26b PCI Dual FC Networkアダプタ	6	14	30	34	70
SCSI	X6727A	PCI Dual FC Networkアダプタ	6					
	X4422A	Sun Dual Gigabit Ethernet + Dual SCSI PCIアダプタ	4	8	8	4	4	
	X6541A	PCI Dual Ultra Differential SCSI ホストバス・アダプタ 2.0m SCSI ケーブル×2	4	8	8	10	10	
	SG-XP1C2SCSI-LM320	PCI Ultra320 SCSIホストアダプタ	4	8	8	8	8	
オプションキット	X6806A	エアフィルタ						
	X1092A	CPUファンパネル						
	X1093A	テープ・フイラーパネル						
	X1209A	ライト・ケーブルマネジメント・アーム						
	X6808A	2ポスト・ラックマウント・キット						
	X4363A	デスクサイド・キット(デスクサイドへの変換/工場組込)						
	X4362A	ラックマウント・キット(Sun Fireキャビネット/フィールド組込)						
	X4343A	ラックマウント・キット(Sun Fireキャビネット/工場組込)						
	キャビネット	SFE-CAB	Sun Fireキャビネット					
		X4340A	Redundant Transfer Unit、Redundant Transfer スイッチACモジュール×1、Sun Fire キャビネット用					
X4341A		Redundant Transfer スイッチACモジュール、Sun Fireキャビネット用						
SG-ARY030A		72inch Sun StorEdge拡張キャビネット						
X9818A		フロッドアセンブリ、72inch Sun StorEdge拡張キャビネット用						
9819AR5		ファンアセンブリ、72inch Sun StorEdge拡張キャビネット用						
SR9-XKL038A-IP		Sun Rack 900キャビネット						
X6828A		電源ケーブル、日本 米留版 NEMA L6-20P×4Sun Rack 900用						
X6839A		Sun StorEdge D240ラックマウント・キット、Sun Rack 900用						
TA-EXP-FRTDR-070		グラフック・フロッドア・アセンブリ、72inch Sun StorEdge拡張キャビネット用						
I/Oケーブル	X973A	2.0m光ファイバケーブル(SC/SC)						
	X9715A	5.0m光ファイバケーブル(SC/SC)						
	X978A	15.0m光ファイバケーブル(SC/SC)						
	X9940A	4.0m SCSI ケーブル(DB68/DB68)						
	X3830A	4.0m SCSI ケーブル(DB68/VHDCI)						
	X3831A	10.0m SCSI ケーブル(DB68/VHDCI)						
	X3832A	2.0m SCSI ケーブル(DB68/VHDCI)						
I/Oアセンブリ	X4050A	PCI I/Oアセンブリ、Sun Fire 4800/6800/E4900/E6900用						
	X4051A	PCI+ I/Oアセンブリ、Sun Fire 4800/6800/E4900/E6900用						
	X4576A	hsPCI+ I/Oアセンブリ						
フイラーパネル	FX800-FP	Sun Fire 4800/6800/E4900/E6900 PCI I/O Assembly Slot用						
	X4610A	フイラーパネル(スロット0用)						
	X4615A	フイラーパネル(スロット1用)						
	X4616A	フイラーパネル(スロット2用)						
アップグレードキット ⁴	C-HIGHEND-UG	Expanderボード×9、インストール・サービス						
耐震装置	X4349A	耐震装置、Sun Fire 6800/E6900用						
	オペレーティングシステム・ソフトウェア	SOLZ5-10AC9A9S-SC	Solaris 10 3/05工場インストール、英語版、Sun Fire 20K/25K システム・コントローラ用					
		SOLZ5-09HC9A9S-SC	Solaris 9 9/04工場インストール、英語版、Sun Fire E20K/E25Kシステム・コントローラ用					
		SOLZ5-09GC9A9S-SC	Solaris 9 4/04工場インストール、英語版、Sun Fire E20K/E25Kシステム・コントローラ用					
		SOLZ5-08LB9A9S-SC	Solaris 8 2/04工場インストール、英語版、Sun Fire E20K/E25Kシステム・コントローラ用					
ASMI9-350-992S		Sun Management Center 3.5、アド/ホドスト・システム・モニタリング、1 Solarisイメージ・ライセンス						
Sun Management Centerソフトウェアパッケージ	PMAI9-300-992S	Sun Management Center 3.0、プレミア管理アプリケーション、1 Solarisイメージ・ライセンス						
	VP19-350-992S	Sun Management Center 3.5、システム・リライアビリティ・マネージャ、1 Solarisイメージ・ライセンス						

*1 PCI+ I/Oアセンブリ X 4051Aでは使用不可。
 *2 2005年第三四半期以降サポート予定。
 *3 X5544Aは、X5558Aのイーサネット・トランシーブをご利用ください。
 *4 Sun Fire E25Kへのアップグレードが可能。
 オプション製品の動作環境に関しては、ご購入前にご確認ください。

製品のご購入にあたっての最新情報・価格については、Sun製品販売パートナーにお問い合わせください。このカタログの情報は個別に明記された場合を除き2005年8月8日現在のものです。